

2015年3月2日

株式会社日立システムズ

日立系統(広州)有限公司

中国大手国有企業である鳳凰出版グループのリース会社が 中国リース会社向け業務管理システム「日立融資租賃管理系統」を導入 中国のリース制度に即した実績あるシステムを日立グループが一体となって提供

株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:高橋 直也、本社:東京都品川区/以下、日立システムズ)と、日立システムズの中国事業会社である日立系統(広州)有限公司(董事長:小林 茂彦、住所:広東省広州市/以下、日立系統(広州))は、中華人民共和国(以下、中国)の業界最大手の出版メディアグループである江蘇鳳凰出版傳媒集団有限公司(董事長:陳海燕、住所:江蘇省南京市/以下、鳳凰出版グループ)のリース子会社「江蘇鳳凰文貿租賃有限公司」が、日立システムズの中国リース会社向け業務管理システム「日立融資租賃管理系統」を導入したことをお知らせします。

日立システムズは、2014年4月に初の中国現地法人となる日立系統(広州)を設立。同年7月には上海分公司を開設し、中国市場向け IT サービス事業に注力しています。中国に進出する日系企業向けの IT ソリューションだけでなく、現地企業向けのソリューションとして、リース会社向け業務管理システム「日立融資租賃管理系統」や介護サービス管理システム「日立介護サービス管理系統」等を展開しています。

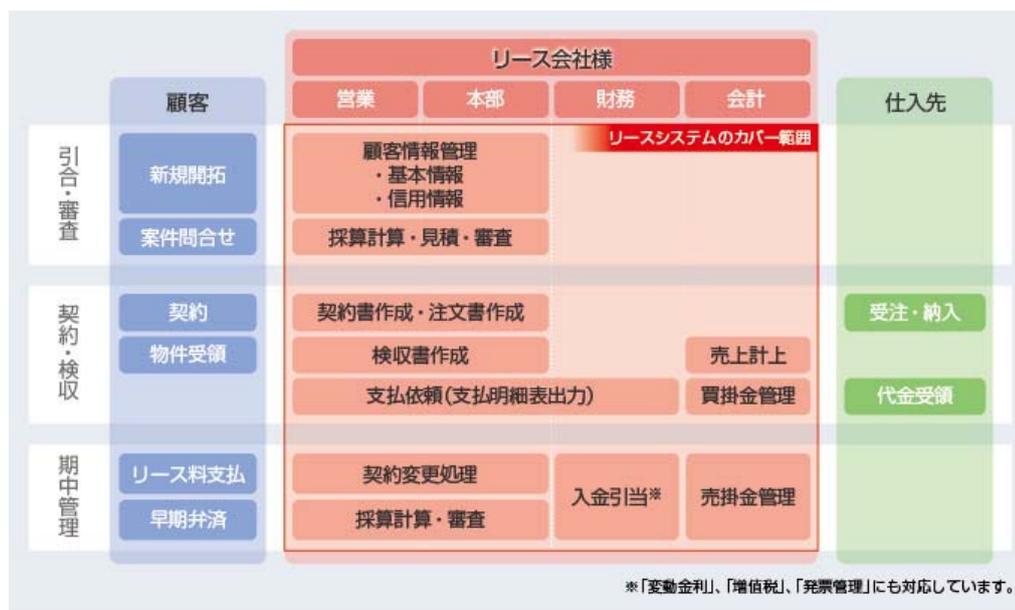
一方、鳳凰出版グループは、南京市を拠点とし、中国の出版業界で重要な地位を占めている教育出版分野に強みを持つほか、映画やテレビ、ホテル、不動産、金融など多くの事業を手がける大手国有企業グループです。さらに、最近ではデータセンター事業など新たな事業分野へ事業を拡大しています。鳳凰出版グループは、このたび、事業拡大施策の一つとして新たにリース会社を立ち上げるにあたり、日立システムズのリース会社向け業務管理システム「日立融資租賃管理系統」を導入しました。

鳳凰出版グループが、多くのリース会社向け業務管理システムの中から、「日立融資租賃管理系統」を選定・導入した主な理由は以下の通りです。

- 中国において導入実績があり、事業拡大後の拡張性にも優れていること
- 中国でリース業務を展開している日立キャピタルや日立建機の中国子会社の協力による業務プロセスのデモを見て、自社のリース業務においても本システムが適合することを実感できたこと
- 日立グループであることから、高品質な製品・サポートが継続的に提供される安心感があったこと
- 機能追加等システムの2次開発にも対応でき、開発能力にも優れ短納期での対応が可能であること
- 中国リース会社の特性を踏まえ、調達資金管理機能が充実していたこと
- リース案件の分割や統合など、自在に契約を管理できる機能があること
- 経営者向けのレポート機能が充実していること
- 繰り上げ返済や特定時期のみ返済するなど、顧客ニーズを踏まえた柔軟な返済計画に対応できること
- 経営者や担当者の携帯電話宛に SMS などでアラートを通知できる機能を有していること
- 保証人情報を10名まで登録することができるなど、信用情報管理機能が充実していること

日立システムズと日立系統(広州)は、今後も日立グループと連携して本システムや高品質なリース業務管理手法の提供を通じて鳳凰出版グループのリース事業拡大を支援します。また、今回の事例を踏まえて「日立融資租賃管理系統」のさらなる拡販に注力し、中国のリース業界の発展や、中国における企業の資金調達の多様化、設備投資、さらには中国経済の発展に寄与します。

■「日立融資租賃管理系統」の機能概要図



■「日立融資租賃管理系統」の特長的な機能

機能名	概要
顧客情報管理機能	法人・個人それぞれの顧客情報を管理することができ、契約案件に紐付いた入金管理等ができます。顧客ごとの契約残高の管理はもちろん、契約ごと、入金予定ごとの支払実績管理が可能です。
採算計算・見積試算機能	リース物件の購入額、金利、リース期間等の基本情報を入力するだけで、リース料の見積を試算し、お客さまの月々の支払予定表を作成することができます。均等支払いだけでなく、不均等な支払いの場合も対応しており、非常に使いやすい画面で、試算することができます。
多彩なリース料計算機能 ・元利均等 ・元金均等 ・不均等	リース料の計算は、「月額指定」方式と「利率指定」方式で試算することができます。お客さまと月額リース料の折衝を行う場合、「利率指定」でおおまかな月額を算出し、「月額指定」でお客さまとの契約額を決めるといった使い方ができます。また、通常元利均等払いの他、月額指定による不均等払いにも対応できます。支払予定額を変更させたい月の支払金額を個別入力することで、簡単に不均等払いの支払予定表を作成する事ができます。また、IRR計算もシステムでサポートしています。
契約管理機能	非常に複雑な管理となる「1契約-複数支払先-複数物件」に対応。1つの契約案件で物件の仕入先(サプライヤ)が異なる場合にも、システムで一元管理することができます。もちろん仕入先毎(サプライヤ毎)に支払の管理をする事もできます。また、一部解約時の契約分割にも対応しています。
債権管理機能	リース料の入金状況をリアルタイムで把握。銀行からの入金情報に基づく自動引き当て機能や顧客口座からの自動引き落とし(銀行と別途契約が必要)にも対応します。また、SMSによる請求通知も備えています。入金遅延が発生した場合は、すぐに遅延損害金を計算、取引に応じた柔軟な管理が可能です。そのほか、顧客が支払い不能に陥った場合や、期限前の一括弁済などにも簡単に対応できます。

■「日立融資租賃管理系統」の Web サイト

<http://www.hitachi-systems.cn/product/leasingsystem/index.html>

「日立融資租賃管理系統」は、中国国内で建設機械の販売・サービス事業を行っている日立建機(上海)有限公司が中国でのリース事業用に開発し、長年利用しているシステムを基に、日立システムズが現地リース会社の要件を反映し、機能・操作性を強化した、リース会社向け業務管理システムです。

■日立系統(広州)について

日立系統(広州)は、日立グループの情報・通信システム事業の中核を担う日立システムズの中国事業会社です。上海に分公司を有し、日系企業向けのプラットフォームソリューションや財務会計ソリューションに加え、介護・福祉やリース業を中心とした現地企業向けのソリューションを提供しています。

詳細は <http://www.hitachi-systems.cn/> をご覧ください。

■日立システムズについて

株式会社日立システムズは、幅広い業務システムの設計・構築サービス、強固なデータセンター基盤を活用したアウトソーシングサービス、全国約 300 か所のサービス拠点とコンタクトセンターによるお客さまに密着した高品質な運用・保守サービスを強みとする IT サービス企業です。日本の IT 黎明期から先駆的に取り組んできた IT サービスの実績・ノウハウを生かし、システムのコンサルティングから構築、導入、運用、保守まで、IT のライフサイクル全領域をカバーするワンストップサービスを提供しています。そして、IT の枠組みを超えてお客さまに新たな価値を創造し、お客さまからすべてを任せていただけるグローバルサービスカンパニーをめざしています。

詳細は <http://www.hitachi-systems.com> をご覧ください。

■お客さまからのお問い合わせ先

日立系統(広州)有限公司 上海分公司

E-mail : fujimoto@hitachi-systems.cn

URL : <http://www.hitachi-systems.cn/product/leasingsystem/index.html>

■報道機関のお問い合わせ先

株式会社日立システムズ CSR 本部 コーポレート・コミュニケーション部 杉山、住川

〒141-8672 東京都品川区大崎一丁目 2 番 1 号

TEL:03-5435-5002(直通) E-mail : press.we@ml.hitachi-systems.com

以上

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。